

新型コロナウイルス感染症に関する対応として、開催可能と判断される大会（例：屋外・低密度・大人数でない等）については、感染拡大防止対策を施した上で実施することを検討しております。しかしながら、大会開催に伴う人の移動・宿泊・食事等の行為そのものを当面は抑制する方向性の要請が諸機関から示されている状況を勘案し、以下の通りといたします。

・ **2020年4月、5月中の大会について**

延期もしくは中止とする。

選手権大会については、年度内の開催をめざして延期、

普及強化型大会（RCS,TRS）については、大会個々の性格を勘案して中止又は延期とする。

・ **2020年6月6日 全日本学生選手権チームロードレース 以降の大会について**

現時点では予定通り開催する準備を進めて参ります。

今後、延期・中止等の判断となる場合、おおむね4週間前を目処に開催可否を発表いたします。

・開催がひとたび決定され、エントリーの受付を開始したものの、大会開催が**直前にキャンセル**された場合、大会キャンセルまでにかかった経費を精算し、エントリー料の一部を返金します。

・開催が決定され実施された大会であっても、**当面の間、欠場にもなうペナルティは課さない**こととします。とくに、体調が万全でない競技者は自主的に参加を控えてください。

・本連盟主催大会出場の前条件となる本連盟への登記料に関しては、大会キャンセルに伴う返金等の措置は予定されていません。再開にむけた事務局の継続的な活動を支援する意味でも例年通りの登記料納入をお願いいたします。

・ **各種講習会について**

審判講習会、チームアテンダント講習会、立哨員講習会について、当分の間、延期とします、

・ **チームスタッフのライセンス資格について**

講習会の開催予定が未定のため、チームスタッフのライセンス要件については2020年度は2019年度並みとし、特に厳格化は行いません。すなわち、

- ・インカレの監督はチームアテンダント以上のライセンスが必要
- ・立哨員の供出が必要な大会において、立哨員受講証所持が望ましいが、必須とはしない。
- ・一般論として、大会会場でチーム業務にかかわるものは、何らかのJCFライセンスが必要

・ **5月23日開催予定の本連盟評議員会・理事会について**

基本的に会議場にお越し頂かなくても済むよう、通常の委任状に加えてインターネットを通じた議決権行使およびテレ会議を予定しております。

今後の状況の変化により、再度の変更の可能性もあり得ることを申し添えます。

大会毎の開催・延期・中止予定は次ページの通りです。

当面の大会予定一覧

2020年4月18-19日開催予定 **RCS第1戦 第14回菜の花飯山ラウンド（長野県）：**
飯山市・大会実行委員会と協議の結果、期限を定めない延期といたします。

2020年4月25日開催予定 **第36回全日本学生選手権ロードレース（群馬県）：**
2020年7月25-26日に延期いたします。会場は群馬CSCで変わりません。
（土曜日午後女子レース、日曜午前男子レースを想定）
状況が好転しない場合、再度の延期もしくは中止の可能性もあります。

2020年5月4日開催予定 **TRS第1戦（長野県）**
中止いたします。状況が好転した場合、後日改めて開催について検討いたします。

2020年5月9-10日開催予定 **東・西日本学生選手権トラック自転車競技大会
第22回JICF女子カップ・トラック**
東西学生選手権については期限を定めない延期といたします。
JICF女子カップ・トラック部門については中止といたします。

2020年5月17日開催予定 **第22回JICF女子カップ・ロードレース
RCS#2 JICFオープンロード**
中止といたします。

2020年5月24日開催予定 **第22回全日本学生選手権クリテリウム大会**
3月25日にツアーオブジャパンの中止が発表されました。
これにより予定会場（大井埠頭）・予定期日での開催は不可能となりました。
代替地・代替日程について検討中です。発表はしばらくお待ち下さい。
（検討候補としては、秋に長野飯山開催又はRCS行田の選手権化等が検討されています）

2020年6月派遣予定 **世界大学選手権（オランダ）**
すでに選手選考を終え、安全性について情報収集・検討中であったところ、
3月26日に世界大学スポーツ連盟より大会中止の連絡がありました。
よって派遣中止となります。

2020年6月6-7日開催予定 **全日本学生選手権チームロードTT,個人TT**
この日程以降の大会については、現時点では実施を前提に準備を行っております。

以上